

本年の残すところあと1か月弱になりました。豊作であったサンふじの収穫もほぼ終了しました。部会員の皆様、1年間大変お疲れ様でした。大変厳しい栽培環境下のなか、多数ご出荷頂きましたことを改めて御礼申し上げます。来る年も健康でご活躍されることを祈念します。

大変お待たせしましたが、2021年度りんご（緑色）・もも（ピンク色）病虫害防除暦を配布いたします。ご活用ください。尚、現在、令和3年度農薬・果実袋等の予約注文を取りまとめています。つきましては、格段なるご利用を併せてお願い申し上げます。

- ◆ 予約注文受付期間：2020年12/1ー12/30（金）＊注文書は主に資材課渉外担当が回収いたします。
- ◆ 農薬配送：2021年1月中旬～2月中旬 ＊果実袋は2021年3月～
- ◆ 予約注文による大口利用者値引き実施いたします。予約注文を是非ご利用ください。
- ◆ 予約農薬代金決済：2021 11月 予約農薬最終返品期限：2021 9月末（厳守ください）
- ◆ 栽培日誌2021配布：3月又は4月に予定しています。

● りんご防除暦変更点とポイント

＊農薬登録は随時更新されています。最新の防除暦（2021年版）を使用ください。（古い防除暦は廃棄ください）また在庫農薬等を使用する場合は、担当技術員まで相談・お問合せください。

散布時期	2020	2021	変更理由
4月末（第3回）	オルフィンF	スコア+ユニックス	開花期の黒星病予防強化（北信統一基準）
5月上旬（第4回）	スコア+ユニックス	カナメF（新規採用）	落花後の黒星病予防強化（北信統一基準）
5月中下旬（第5回）	パレード15F	ジマンダイセン	落花10日後の黒星病強化（北信統一基準）
9月上旬（第12回）	ストライド顆粒水和剤	アリエッティC水和剤	炭そ病・輪紋病予防強化
9月中旬（第13回）	オリオン水和剤40	ディアナWDG	キンモンホソガ防除強化
9月下旬（第14回）	アリエッティC水和剤	ストライド顆粒水和剤	中生種炭そ病予防強化

① 黒星病特記

- ◆ 開花期～5月中下旬までは県基準の統一
- ◆ 重点防除：展葉初期～5月中下旬 ＊10日間隔厳守

② ハダニ類特記

- ◆ 重点防除：梅雨明け～8月末 ＊ダニゲッターFは梅雨明け直後の散布を徹底する
- ◆ 早期多発（6月末～）の場合は、ダニ剤のローテーションを前倒す。＊例：6月下旬にダニゲッター繰り上げ他

③ 腐らん病特記 ＊温暖化で冬季からの発病が増加中

- ◆ 重点防除：2月～梅雨
- ◆ 早期に発生するため、り病部の削り取りや傷口保護（オムツ巻き他）は随時実施する。
- ◆ 枝腐らん病予防：トップジンM水和剤やラビライト水和剤を散布する。

④ カルシウム補給（軟化（ボケ）防止対策）＊最初の欠乏は結実直後（5月中旬）から始まります！

本年は、大玉化や収穫前の高温等で軟化（カルシウム欠乏）が進み、日持ち性の悪い果実が散見されました。つきましては、カルシウム資材の使用は下記を参考例にしてください。

- ◆ 使用資材：カルタス（液状で吸収早い・農薬汚れ軽減） スイカル（粉） ストピットⅡ（粉） セルキープ（液状で吸収早い） ＊使用倍率は別に配布される葉面散布使用例を確認ください。
- ◆ 幼果期のカルシウム補給（主にピターピット発生防止）：カルタス1,200倍を5月中下旬（第5回）～6月下旬（第7回）までの3回連続定期散布混用する。
- ◆ 中晩生種向け収穫前のカルシウム補給（主に軟化防止・日持ち性向上）：カルタス1,200倍を9月上旬（第12回）～9月下旬（第14回）までの3回連続定期散布混用する。

● もも・ネクタリン防除暦変更点とポイント

*農薬登録は随時更新されています。最新の防除暦（2021 年版）を使用ください。（古い防除暦は廃棄ください） また在庫農薬等を使用する場合は、担当技術員までお問合せください。

散布時期	2020	2021	変更理由
展着剤	ハイテンパワー	アビオンE1000 倍	第 3-7 回連続使用 セン孔病強化
3 月下旬（休眠期）	—	アプロードフロアブル	追加 カイガラムシ類強化
落花直後	トレノックスフロアブル	パレードフロアブル	もも：うどんこ病強化
6 月中下旬	トレノックスフロアブル	デランフロアブル	セン孔細菌病強化・腐敗性病害強化
9 月上旬	—	アーデントフロアブル	もも：追加 シンクイムシ類強化

① セン孔細菌病 対策

- ◆ 重点防除：開花期～6 月下旬 *農薬散布間隔は 10 日以内とする。
- ◆ 開花直前～6 月下旬、収穫後ボルドー散布時は、固着性展着剤アビオン E を使用する。

② 灰星病 対策：重点防除：有袋栽培では除袋後、無袋栽培では収穫 20 日前頃からの殺菌剤散布を徹底する。

● もも・ネクタリン果実袋使用例

全般	1 重袋	新聞黒 10 切	遮光率 97.60%
		KMP 8 切	遮光率 99.25% 着色増進袋
黄金桃など、黄肉品種（無着色栽培）	1 重袋	KM2 7 切・8 切	遮光率 99.80% 黄金桃・晩生種は主に 7 切、早生品種は 8 切を使用。
なつっこ 川中島白桃、黄金桃 極晩生種	2 重袋	K-ピーチ 22 号 TPL ミニ 12 (I 切) Y-ピーチ 22 号 TPL ミニ 12 (V 切)	【品質向上 ロス軽減】 遮光 2 重袋、外袋のみ除袋。内袋は底なし。 降雨による、こうあ部（果柄周辺）の軟化軽減。

りんご選果実績 2020 *11/25 現在

品種名	平均糖度 (%)	玉流れ	集荷ピーク	特記
シナノリップ	13.5	40>36>32=46	8/20	着色良好。肥大のバラツキあり。
つがる	12.0	40>36>32	8/29	着色不良。重度の日焼け多発。
秋映	13.2	32>28>36	10/7	着色良好。大玉傾向。
シナノスイート	14.5	32>36>24=28	10/28	平年より着色上昇早い。大玉傾向。
シナノゴールド	14.2	32>36>28	10/24	成熟遅れあり。裂傷は平年より少ない。
百年ふじ（11/11 分）	15.3	32>36>28	11/7	着色極良好。特秀率 15%。
ぐんま名月	14.9	32=28>26>40	11/2	成熟の早い。大玉傾向。
シナノホッペ	13.7	32>28>36	11/10	成熟遅れ（蜜入り遅れ等）。
サンふじ	15.3	32>36=28>24	11/23	着色上昇早い。成熟遅れ（蜜入り遅れ等）

～ 11/11 百年ふじ単独で初選果！ ～ 部会導入から 8 年でついに実現しました。樹が若い（樹勢が強い）こともあり、品質にバラツキがありましたが、着色に関してはふじの系統の中でも断トツトップクラスでした。青みの残るものもありましたが、樹齢経過とともに品質は落ち着いてくるとみられます。ふじの園地若返りは急務です。この機会に百年ふじを植えましょう！